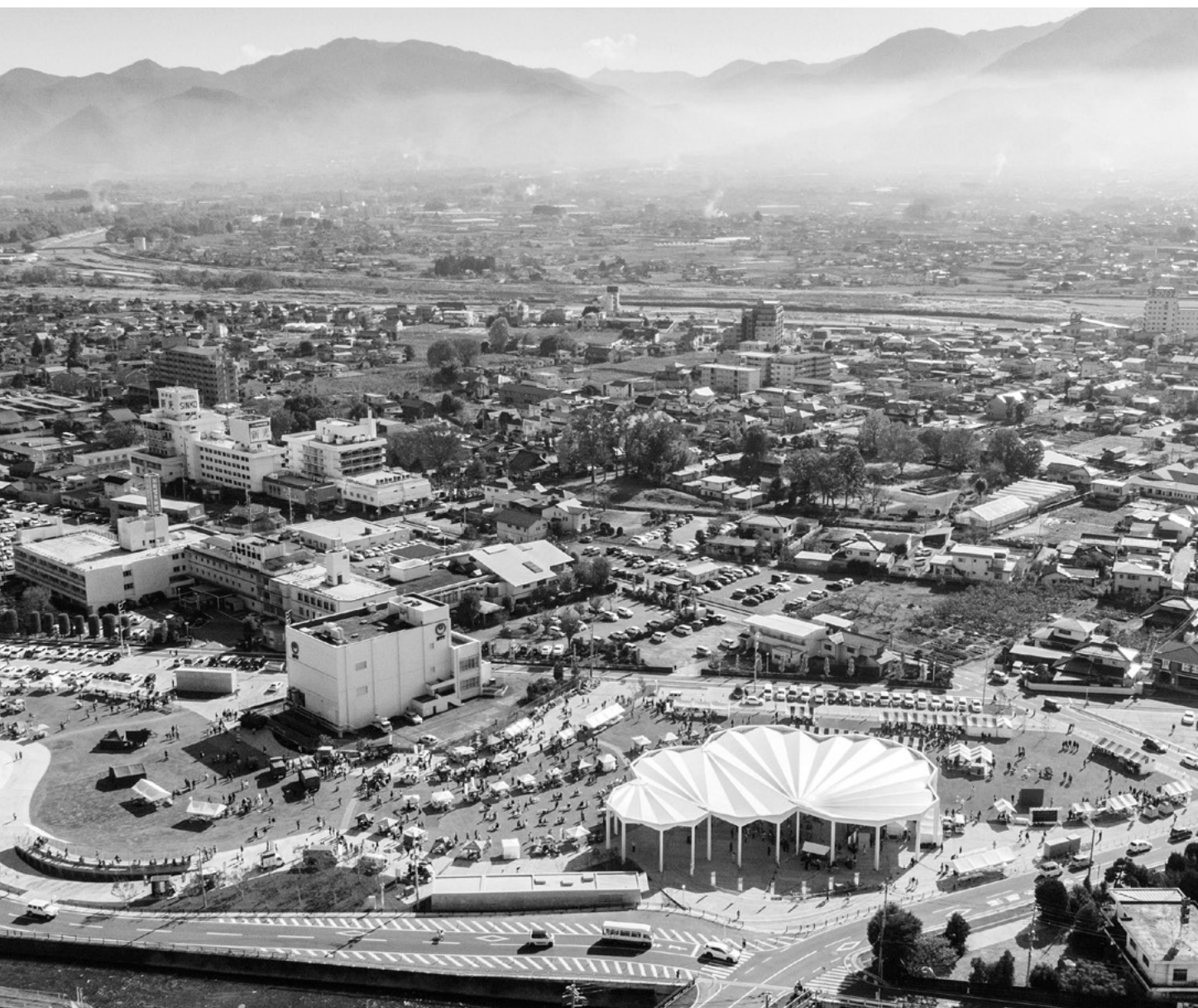


# 広報ふえふき Fuefuki

令和5年度

## 笛吹市当初予算



### Contents

02 予算の概要

04 幸せ実感 ～こころ豊かに暮らせるまち～

05 幸せ実感 ～にぎわいあふれるまち～

06 幸せ実感 ～100年続くまち～

歳出(性質別)

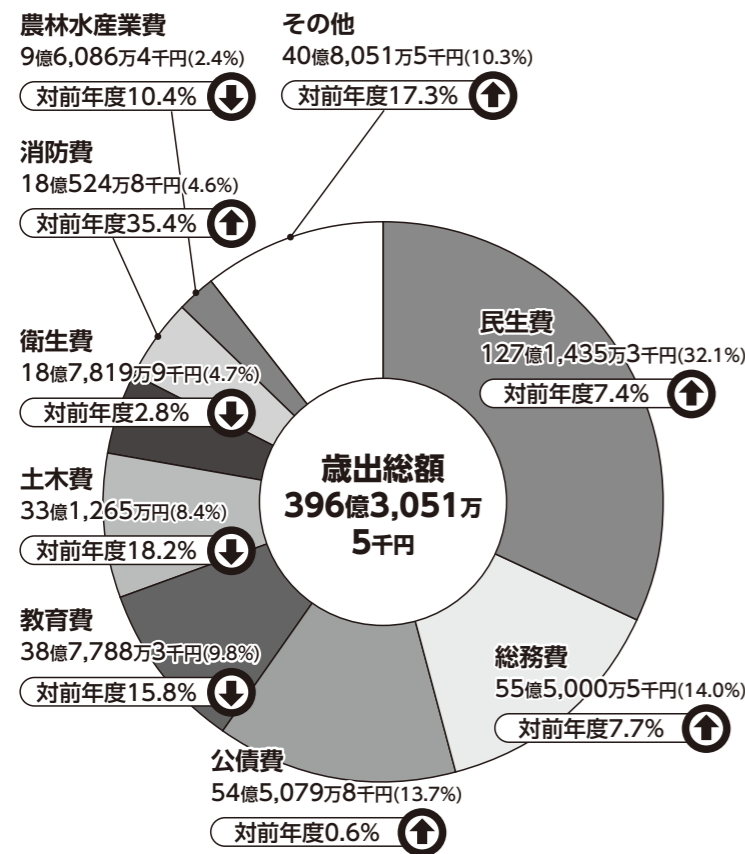
※経費を人件費や物件費などの性質によって分類

区分	予算額	構成比(対前年度)
義務的経費	人件費 議員や委員の報酬、職員の給与や諸手当に使われる費用	56億5,568万5千円 14.3% (1.0%↑)
	扶助費 社会福祉や老人・児童福祉などに使われる福祉的な経費	73億2,349万1千円 18.5% (3.2%↑)
	公債費 市債の返済にかかる費用	54億5,079万8千円 13.8% (0.6%↑)
投資的経費	普通建設補助 国から補助を受けて実施する道路や学校などの施設建設にかかる費用	184億2,997万4千円 46.6% (1.8%↑)
	普通建設単独 市独自の財源で実施する建設事業にかかる費用	15億8,670万1千円 4.0% (46.4%↓)
	繰入金 国から補助を受けて実施する道路や学校などの施設建設にかかる費用	30億1,558万5千円 7.6% (39.0%↑)
その他	繰入金 一般会計から特別会計へ国の基準に基づき繰り出す費用	46億228万6千円 11.6% (10.3%↓)
	物件費 消費的性質を持つ市の経費に使う費用(旅費・消耗品など)	27億6,967万2千円 7.0% (1.0%↑)
	補助費 各種団体に交付する補助金や負担金などの費用	69億7,642万円 17.6% (10.0%↑)
	その他 その他費用	28億7,820万円 7.3% (5.0%↓)
	その他 その他費用	39億7,396万3千円 9.9% (12.7%↑)
合計	165億9,825万5千円	41.8% (6.1%↑)

令和5年度の一般会計予算総額は、396億3051万5千円。前年度と比べて、7億4992万円(1.9%)の増額となりました。  
歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んでいた景気回復が見込まれることから、市税については、前年度から2億4864万円の増収を見込んでいます。また、ふるさと納税寄附金については、令和4年度の実績を鑑み、6億円の増収を見込んでいます。  
歳出の主な増額要因としては、ふるさと納税寄附金の増額によるまちづくり基金積立金が6億79万円増の31億232万2千円、子供すこやか医療費助成事業に3億3411万1千円、石和中学校屋内運動場改修工事に1億4511万8千円を計上するほか、新型コロナウイルス感染症関連経費として2億5506万4千円を計上したことが挙げられます。

歳出(目的別)

※経費を福祉や教育などの行政サービスの目的ごとに分類

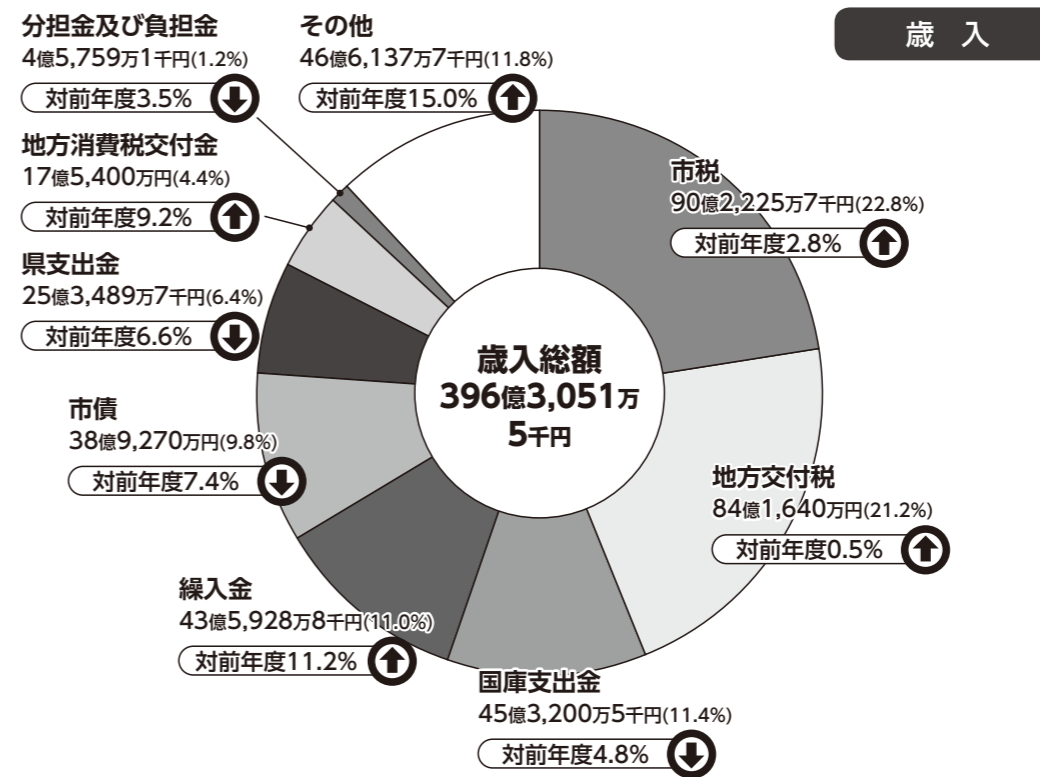


※その他の内訳

商工費	5億9,579万1千円	対前年度5.0%↑
議会費	2億2,138万4千円	対前年度11.3%↓
労働費	1,520万8千円	対前年度23.4%↑
諸支出金	31億1,813万2千円	対前年度23.8%↑
予備費	1億3,000万円	前年度同額

予算科目(目的別)の説明

民生費	子育て、高齢者、障がい者などの福祉に支出される経費
総務費	庁舎の管理、徴税、戸籍事務などの経費
公債費	市債の返済にかかる経費
教育費	小中学校、社会教育などの経費
土木費	市道、河川、公園などの経費
衛生費	健康増進、環境保全などの経費
消防費	消防、救急、消防団などの経費
農林水産業費	農業振興、農道整備などの経費
商工費	観光振興、中小企業の支援などの経費
議会費	議会の運営などの経費



用語の説明

用語	説明	
自主財源	市税	皆さんから笛吹市に納めていただく税金です。
	分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。
	繰入金	歳入不足や特定の目的を達成するため、各種基金(貯金)から取り崩してお金を使います。
	使用料及び手数料等	市の施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金等です。
依存財源	地方交付税	皆さんが国に納めた税金の一部が、地方公共団体の財政状況などに応じて配分されます。
	市債	事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。
	国庫支出金	国や県から、特定の目的を達成するために交付されるお金です。
	その他税・交付金	皆さんが国や県に納めた税金の一部が、地方譲与税などとして交付されます。

笛吹市は今年度、どんなことにお金を使うの？  
皆さんに納めていただいている税金などが、令和5年度中にどのように使われるのかをお知らせします。

特別会計・企業会計予算

会計区分	5年度予算額	対前年度比
特別会計	165億8,589万7千円	2.2%↓
国民健康保険特別会計	76億252万5千円	6.7%↓
介護保険特別会計	69億9,210万2千円	3.2%↑
後期高齢者医療特別会計	17億7,146万6千円	2.8%↓
農業集落排水特別会計	5,970万4千円	15.8%↑
笛吹市境川観光交流センター特別会計	7,569万1千円	1.7%↓
森林経営管理特別会計	1,764万2千円	4.4%↑
財産区	6,676万7千円	1.8%↓
企業会計	65億5,601万円	3.6%↓
水道事業	29億1,396万7千円	3.0%↓
春日居地区温泉給湯事業	8,118万8千円	7.2%↓
公共下水道事業	35億2,992万9千円	4.1%↓
簡易水道事業	3,092万6千円	10.2%↑

特別会計や企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理を行う会計です。

令和5年度  
重点事業の紹介

令和5年度においても重点事業を選定し、これらの事業を中心に市政を展開していきます。

第二次笛吹市総合計画に掲げた将来像「ハートフルタウン笛吹」の優しさあふれるまちへの実現のために、3つの基本目標「幸せ実感」「こころ豊かに暮らせるまち」「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」「幸せ実感100年続くまち」を設定しています。

今回、3つの基本目標の施策体系に沿って重点事業を紹介いたします。



ハートフルタウン笛吹

人のみがきあげ

1 幸せ実感

～こころ豊かに暮らせるまち～

安心して子どもを産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所できいきと暮らせるまちをつくりまします。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、こころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感」「こころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

子育てしやすいまちづくり

御坂学童保育施設整備事業

新規 子育て支援課  
1億9525万円  
御坂農村環境改善センターおよび御坂中央弓道場を解体し、跡地に新たな学童保育室施設の建設を行います。

私立保育所等施設整備事業  
保育課

2億1525万円  
児童が安全・安心な保育環境で成長過程を過ごすことができるよう、私立保育園などが実施する園舎の新築・改修に対して、その経費の一部を補助します。



令和5年度は、旧施設の解体、建設に係る設計業務を実施します。

芦川地区学童保育施設整備事業  
新規 子育て支援課

279万円  
芦川地区において、学童保育を実施するため、芦川小学校屋内運動場の一部を学童保育施設に改修します。

令和5年度は、設計業務を実施します。

石和第一保育所施設整備事業

新規 保育課  
5053万円  
園舎の老朽化が著しい石和第一保育所を令和7年度に建て替えをするため、用地の取得を実施します。

児童発達支援センター推進事業

新規 障害福祉課  
0万円  
児童の発達について悩みを抱えた家族への支援や市内にある障害児に関わる施設(事業所)への援助、助言を行うため、「児童発達支援センター」の市内への開設に向けた検討を行います。

子育て世帯住宅取得補助事業  
企画課

5115万円  
子育て世帯(中学生以下の子どもがいる世帯)で新規に住宅を取得する予定の方に対して、笛吹市への移住・定住を促進するため、補助金を交付します。



国民健康保険税18歳以下  
均等割減免事業

新規 国民健康保険課  
1636万円  
国民健康保険に加入している子育て世帯の経済的負担を軽減するため、未就学児を対象とする均等割保保険税の5割軽減を、18歳まで拡大します。

誰もが安心して暮らせる  
まちづくり

国民健康保険税18歳以下  
均等割減免事業

再掲  
障害者基本条例制定事業  
新規 障害福祉課  
0万円  
障害の有無に関わらず誰もが共生できる地域社会を実現することを目的に、障害者支援についての基本理念や市の責務などを包含した障害者基本条例を制定します。

児童発達支援センター推進事業

再掲  
特殊詐欺対策アダプタ取付費用  
補助事業  
長寿支援課  
74万円  
高齢者が特殊詐欺の被害にあうことを防止するため、高齢者の居宅電話機に、特殊詐欺対策アダプタを取り付ける際にかかる費用を補助します。

アクティブシニア応援事業

新規 長寿支援課  
100万円  
高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるよう、健康づくりや趣味活動などを行う団体の立ち上げに対し補助金を交付し、高齢者の社会参加活動を促進します。

高齢者ごみ出し支援事業

新規 長寿支援課  
835万円  
高齢者のごみ出し支援について、75歳以上の住民税非課税世帯で、要介護1以上の認定を受けている者のみによって構成されている世帯を対象に、シルバー人材センターのワンコインサービスを活用した際にかかる費用の一部を支援します。

人と文化を育むまちづくり

学校トイレ洋式化検討事業  
教育総務課

0万円  
児童生徒に快適な教育空間を提供するため、学校施設のトイレの洋式化を進め、トイレの洋式化を早期に実現する手法として、リース方式を採用します。

笛吹市御坂生涯学習センター  
整備事業

新規 生涯学習課  
2億3530万円  
御坂福祉センターを生涯学習センターに改修し、老朽化した御坂農村環境改善センターの機能を移転します。

スポーツ振興事業

生涯学習課  
175万円  
スポーツを楽しむ、生涯にわたって心身ともに健康な生活が送れるように、市民の皆様がスポーツに興味を持ち、スポーツを始めるきっかけとなるよう、オリンピックやトップアスリートなどによる指導や講演会を実施します。

多目的芝生グラウンド整備事業  
政策課

4244万円  
子どもから高齢者まで、市民の皆さまが生涯にわたるスポーツを楽しむ、心身ともに健康な生活を送るための環境づくりとして多目的芝生グラウンドを整備します。  
令和5年度は、施設の基本設計などを実施します。





地域の資源を掘り起こし、磨き上げるにより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、雇用の確保、多様な働き方が展開されるまちをつくります。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。

**再び訪れたくなるまちづくり**

**世界農業遺産認定活用事業**  
**新規 観光商工課** 611万円

令和3年7月に、峡東地域の果樹農業が世界農業遺産に認定されたことに伴い、新たな観光コンテンツを

作成し広く周知することで、国内外の観光客誘致を図ります。

**新道峠展望台環境整備事業**  
**観光商工課** 1億4206万円

令和3年7月に完成した新道峠展望台「FUJIYAMAツインテラス」の周辺環境整備の一環として、令和5年度は、ずずらん群生地駐車場に観光施設を整備します。

**多目的芝生グラウンド整備検討事業**  
**再掲**

**実り豊かなブランド農林業づくり**

**果実盗難防止システム構築事業**  
**新規 農林振興課** 233万円

果実盗難への対策として、圃場へのセンサーシステム(監視システム)を開発し、農業経営体が安心して生産活動を行うことができる環境を整備し、市の基幹産業である農業の振興を図ります。



**安全、安心で災害に強いまちづくり**

**地区防災計画、わが家の災害時行動計画策定支援事業**  
**防災危機管理課** 5885万円

行政区ごとに災害時における役割分担や、避難行動に関する計画を策定しています。今年度は「土砂災害警戒区域」に該当する上芦川、新井原、中芦川、鶯宿をモデル地区とし、「地区防災計画」の策定を支援します。



**将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり**

**市道1-5号線・市道1-8号線道路改良事業**  
**新規 土木課** 1050万円

都市計画道路を見直し、代替路線として、市道1-5号線および1-8号線を拡幅整備します。



**農業保険加入補助事業**  
**新規 農林振興課** 518万円

自然災害や盗難被害を受けた際に保険給付を受けることができる、収入保険への加入促進を図り、市の基幹産業である農業の振興を図ります。

**笛吹市農業塾推進事業**  
**農林振興課** 840万円

相談や支援を求める農業経営体のための総合窓口として、笛吹市農業塾を設置し、農業経営体が抱える諸問題の解決を図り、市の基幹産業である農業の振興を図ります。

**活力ある地域経済づくり**

**石橋産業導入地区基盤整備事業**  
**観光商工課・土木課・水道課・下水道課** 1億2367万円

石橋産業導入地区内の市道・上下水道を整備し、基盤整備を行うことにより、企業立地の促進を図ります。

**空き店舗活用促進事業**  
**新規 観光商工課** 720万円

定し、災害時における市の初動対応、業務、受援事項を明確にすることで、迅速かつ的確に対応できる体制を整備します。

**防災行政無線高度化事業**  
**新規 防災危機管理課** 2億9333万円

災害情報を迅速にかつ、正確に伝達するため、老朽化した防災行政無線システムの一部を入れ替えるほか、各種情報発信媒体への一斉配信システムや防災アプリを導入します。

**防犯カメラネットワーク化事業**  
**新規 防災危機管理課** 124万円

市内各所に設置してある防犯カメラをネットワーク化することで、捜査機関へ迅速に情報提供を行い、犯罪抑止につなげ、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

**個別避難計画策定事業**  
**新規 福祉総務課** 2066万円

災害時、避難に支援を必要とする方についての、避難場所、避難経路などをあらかじめ定めた個別避難計画を作成することで、迅速かつ円滑な避難につなげます。

地域のにぎわい、活力を創出するため、市内空き店舗への新規出店希望者に対し、店舗改修経費などにかかる費用の一部を補助します。

**移り暮らせる魅力あるまちづくり**

**ふるさと納税事業**  
**企画課** 18億6490万円

ふるさと納税の寄附額を増やすだけでなく、笛吹市に関係する人を増やし、市への関心を高めてもらい、観光などから移住・定住へとつなげていきます。



市民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政

**新山梨環状道路関連道路整備事業**  
**土木課** 5億6317万円

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、周辺地域の活性化および利便性の向上を図ります。

**消防指令センター共同運用事業**  
**新規 指令課** 0万円

高度な消防通信指令システムを確立するため、複数の消防本部による消防指令センターの共同運用を行います。

**快適な生活環境づくり**

**市営温泉施設改修事業**  
**新規 市民活動支援課** 828万円

市営温泉みさかの湯、ももの里温泉について、建設から20年以上経過し、施設全体の老朽化が進んでいることから、市民に親しまれる憩いの場として、安全・安心に利用できるよう、改修工事を行います。



通学路緊急対策事業

新規 土木課

・・・・・・・・・・ 2000万円

通学路の安全を確保するため、通学路合同点検の結果や小中学校からの改善要望を基に、危険箇所改善を行います。

新山梨環状道路関連道路整備事業

再掲

都市公園施設長寿命化事業

新規 まちづくり整備課

・・・・・・・・・・ 1億2630万円

市民の憩いの場である公園を快適に利用してもらうため、公園施設の長寿命化を行います。

令和5年度は、八代ふるさと公園の遊具更新を行います。

市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

地区防災計画、わが家の災害時行動計画策定支援事業

再掲

個別避難計画策定事業

再掲

将来を見据えた行財政づくり

キャッシュレス決済導入事業

新規 戸籍住民課

・・・・・・・・・・ 394万円

戸籍住民課証明発行窓口において、各種証明書の発行手数料の支払いに、キャッシュレス決済を導入することで、来庁者の利便性を図ります。

窓口業務DX事業

新規 戸籍住民課

・・・・・・・・・・ 5381万円

住民異動手続き時に、来庁者が届出書を記入せずに手続きができる、住民異動受付支援システムと戸籍証明書のコンビニ交付サービスを導入し、市民の利便性を図ります。



まちづくりの方向性

本市の将来像の実現を目指すに当たっては、

「人のみがきあげ」

「産業のみがきあげ」「基盤のみがきあげ」

をまちづくりの基本的な考え方とするなかで、

市民や事業者など、本市に関わる方々と行政が、

ここを一つに合わせ、共通認識を深めた上で、

協働を図っていくことが重要です。

また、人口減少が予想され、

本市の財政運営が厳しさを増すなかで、

人や財源などの限られた資源を有効に

活用していくことも必要です。

本市はこうした方向性に沿って

まちづくりを進めていきます。

